

第4回富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の概要

1 日 時 平成30年11月15日（木）10：30～12：00

2 場 所 富山県民会館6階 611号室

3 議 事

(1) 食品ロス等の削減に向けた取組みについて

ア 30年度事業の実施状況について

イ 今後の取組方向について

ウ 商慣習検討専門部会の設置について
意見交換

(2) その他

4 主な意見の概要

- ・ 商慣習の見直しは、業界を動かすことであり、すごいことだと思う。少しでも前進できるように取組み、富山県の事例として全国に紹介できればいい。
- ・ 食育を子どもに実施すると親にも伝わる。周知啓発が重要。息の長い活動としてほしい。
- ・ 3015運動は広まってきたと思う。呼びかけのたびに食品ロスの現状について伝えていけば、消費者の意識改革にもつながるのではないかな。
- ・ 認知度などは順調に伸びているが、今後も努力が必要。目標や今後の方向性はいい傾向である。
- ・ フードドライブを実施したが、まだ浸透していないように感じる。さらなる周知が必要。様々な団体と協力しながら取組みを推進していきたい。
- ・ 期限表示や消費者の高い鮮度志向によって1/3ルールができた。1/3ルールの緩和とともに、賞味期限延長、期限の年月表示化も重要。これらも専門部会で検討できればいい。
- ・ 1/3ルールを1/2ルールへ本格的に進めることはとても大事なこと。しっかりと進めて、地域発のモデルとして発信できればと思う。